

第13期 第7回地域部会・運営部会

日時 2022年10月19日(水)10:30~12:00

出席

常盤野会長・宮西副会長・きよサボ岡崎氏・竹本氏・こころか服部氏・ピアデザイン稲垣氏・ワンオール林氏・社協柳氏・相談室あゆみ岸井氏・菊地氏・主査佐藤氏・事務局西町

欠席

斎藤副会長・ワンオール赤杉氏・ビビット南郷田中氏・夢民戸田氏

1. 報告・連絡事項

*部会長より

・9月29日オンラインにて第三回運営委員会に出席。重度の障がい(主に身体・知的)に関する内容について、各部会での取り組みの状況を確認。自立支援協議会での好事例の作成について協議し合う。

・東区、豊平区それぞれから、非定型の重度の障がいのある方の事例が出ており、協議会の中で検討していくことに。次回は11月開催を予定。

*子ども部会より

・斎藤副会長欠席により特に共有事項なし

*就労部会より

・年度内にもう一度支援者の集まれる場を開催したい。現在実行委員会で企画検討中。

2. 協議事項

(1)定例会(物販)の開催に向けて

やわらぎ斎条高橋様より、会場使用について承諾を頂く

予定日 12月17日(土) 10:00-16:00 会場 やわらぎ斎条清田

白石地域部会としてブースを借りる

どのように事業所を募るか検討

1ブース 3500 円。出店希望の事業所で割ると良いのでは。

詳細が決まり次第、案内文作成し、回覧できる形を作る。

(2)9月27日 定例会について

<グループワークでの内容共有>

・札幌市の指定相談がモニタリングにきていない。市外のところはきている。サービス開始後に相談室がついていたことが発覚する、などのことがある。

・札幌はやはりセルフプランが多い。居宅介護などの希望が出た段階で相談室に繋がるが多く、馴染みがない、どこまで相談したら良いか分からなかったが、事例を通してイメージが持てた。福祉職ではない母体が就労支援事業所を立ち上げることに懸念をしている方も。

・そもそも相談の仕方がわからない、相談室利用手前の話が多かった。デイは繋がっているが、特定が廃止になり、事業所が困った、ということがあった。色々な相談と繋がっておくと良い、など。

・GH,就労のグループでは、相談室とのつながりがあり、かつ積極的に関わりを持っている方が多かったが、何を相談に持ち込んで良いのかに迷いはあった様子。今回の研修で利用イメージは深まったものと思われる。

・印象として、札幌と市外の違いが目立つような話が多かった。

・相談に対する多忙のイメージを持っていた。

・営利法人等の参入により、経営優先の色が強い傾向となっていることについて疑問を持つ方がいた。

・委託では、モニタリングは基本自宅訪問。コロナ禍の現在は、相手の希望を聞き、電話対応のケースも最近が多い。頻度は個別によって変わってくる。

・白石区では、委託と指定の意見交換会などを行い、ケース対応について話し合う場がある。今回開催した中で抽出された内容は、そちらにも共有をしていきたい。

